

盛岡  
会場

一関  
会場

# ものづくりの考え方と 現場改善セミナー

参加者  
募集

減産や客先からのコスト削減要請といった厳しい状況にあるなか、改善活動の必要性が高まっています。このセミナーでは、労働強化にならないムダの排除による「ものづくり」の理解を深めていただくことを目的に、改善活動の必要性や生産方法の特色を演習で学ぶほか、減産下で利益を出すための原価低減の考え方についてご紹介いたします。是非、ご参加ください。

《主催》 (財)いわて産業振興センター

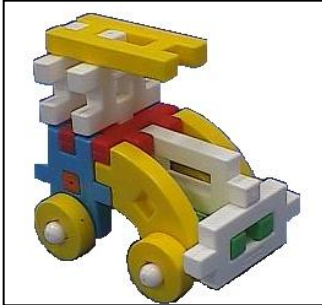
《対象》 県内企業の経営者  
または、管理職以上で生産工程の改善を推進できる立場にある方

《受講料》 **無 料**

《定員》 15名

《持参品》 筆記具

《日時・場所》 平成23年3月 9日(水) 盛岡会場 いわて産業振興センター会議室  
3月11日(金) 一関会場 岩手県南技術研究センター研修室  
いずれも13:00~17:00

日時・場所	テーマ・内容	講師
【盛岡会場】 3月9日(水) 13:00-17:00 いわて産業振興 センター会議室  【一関会場】 3月11日(金) 13:00-17:00 岩手県南技術研 究センター研修室  裏面地図参照	◇ものづくりの考え方と現場改善の進め方 ものづくりにおける、たゆまぬ改善の必要性 と継続するためのポイントについてお話しします。  ◇模擬演習 玩具のブロックを用いた演習を行います。 生産方法の特色を理解し、生産方法毎の 利点、問題点を体感する研修です。   ◇減産下でも利益を出すために！ 現状の生産量を維持しながら収益を 確保するために必要なことは何かをお話し します。	手代木 勝 (てしろぎ まさる) 1943年生まれ。神奈川県横須賀市出 身。久里浜中学卒。1958年、関東自 動車工業(株)横須賀工場入社。1997年 同社改善推進室長として生産現場の 生産性向上に尽力。1998年より同社子 会社の常務取締役役に就任され、経営 改善等多岐にわたって活躍。2005年より いわて産業振興センターのコーディネ ーターとして、岩手県内企業の改善意識 向上、啓蒙に努めている。  齋 巖 (さい いわお) 1944年生まれ。埼玉県浦和市出身。 法政大学工学部卒。1966年関東自動 車工業(株)入社。生産情報・工数集計 システムの構築、原価管理、生産企画、 購買業務に従事。1995年経営企画部 長に就任し、TQM推進活動に尽力。 1997年より東芝との合弁会社取締役専 務として外販ビジネス、目標管理シス テム構築など多岐にわたって活躍。2009 年よりいわて産業振興センターのコー ディネーターとして、岩手県内企業の改 善意識向上、啓蒙に努めている。

《申込方法》 裏面申し込み用紙に必要事項を記入のうえFAX(019-631-3830)までお申し込みください。  
《申し込み締め切り日》 平成23年3月7日(月)

お問い合わせ先: (財)いわて産業振興センター人材・技術開発支援グループ 福島 TEL019-631-3824

# セミナー参加申込書

参加会場	盛岡会場(3月9日) 一関会場(3月11日) どちらかを○囲んで下さい		
会社名			
資本金	千円	従業員数	人
電話番号	Eメール		
参加者	所属・役職	氏名	

申し込み先ファックス 019-631-3830

## 【盛岡会場】



## 【一関会場】

